

I 目 的

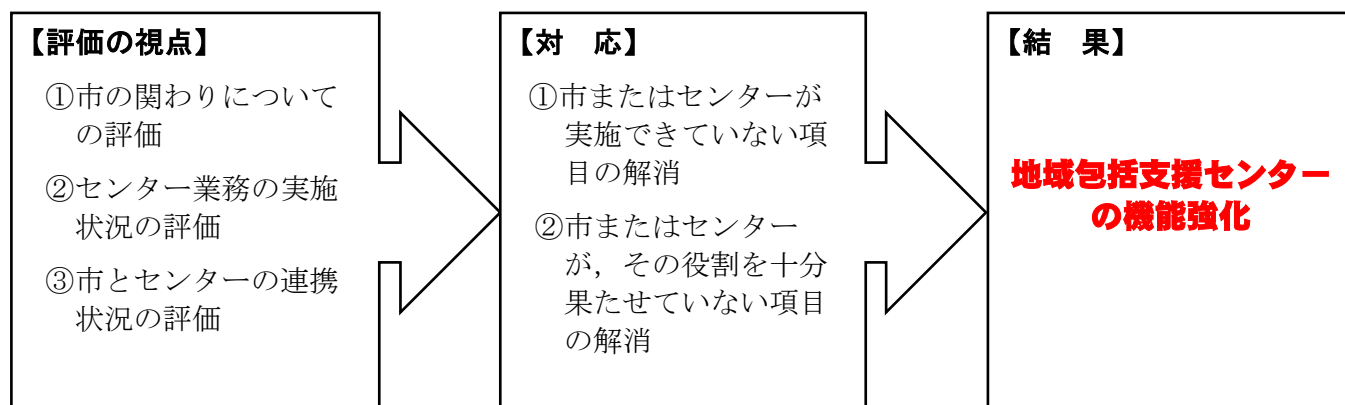
地域包括支援センター（以下「センター」という。）は、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的としている。

センターが地域において求められる機能を十分に発揮するためには、人員体制及び業務の状況を定期的に把握・評価し、その結果を踏まえて、センターの設置者及び市町村が事業の質の向上のための必要な改善を図っていくことが重要であり、全ての市町村及びセンターで取組状況を評価することにより、地域包括ケアシステムの深化に向けた取組を加速させるものである。

II 評価指標

- 1 組織運営体制
 - (1) 組織運営体制
 - (2) 個人情報保護
 - (3) 利用者満足度の向上
- 2 個別業務
 - (1) 総合相談支援業務
 - (2) 権利擁護業務
 - (3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務
 - (4) 地域ケア会議
 - (5) 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援
- 3 事業間連携（社会保障充実分）

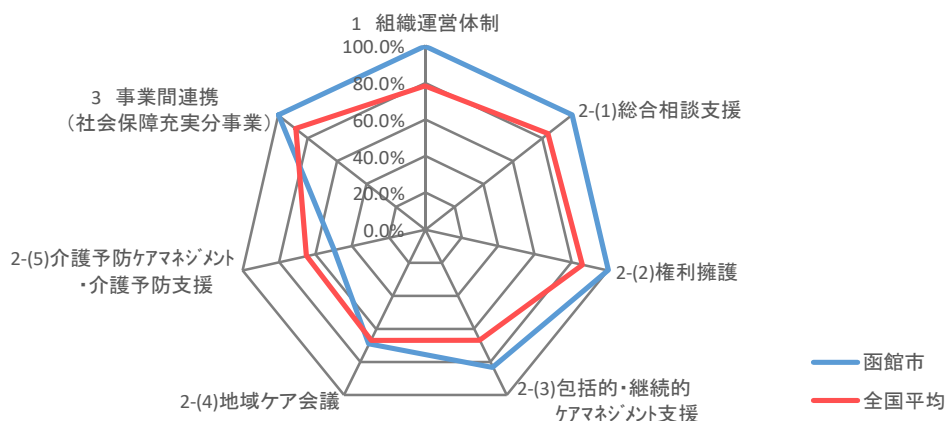
III 評価の考え方



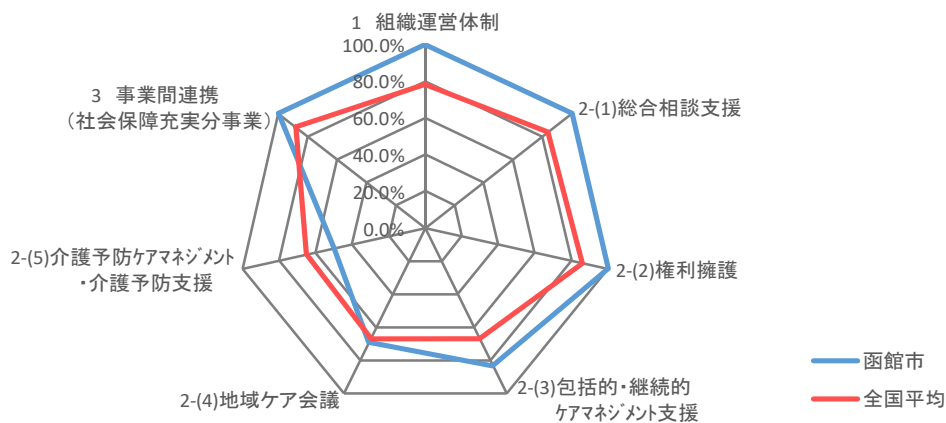
IV 評価結果（概要）

| | 市町村実施率 | | | センター実施率 | | |
|-------------------------|---------------|---------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| | 函館 (R2) | 函館 (R1) | 全国 平均 | 函館 (R2) | 函館 (R1) | 全国 平均 |
| 1 組織運営体制等 | 100.0% | 100.0% | 78.1% | 97.4% | 96.3% | 81.3% |
| (1) 組織運営体制 | 100.0% | 100.0% | 74.7% | 100.0% | 97.5% | 79.5% |
| (2) 個人情報の保護 | 100.0% | 100.0% | 86.8% | 87.5% | 87.5% | 77.8% |
| (3) 利用者満足度の向上 | 100.0% | 100.0% | 84.5% | 100.0% | 100.0% | 93.0% |
| 2 個別業務 | 77.1% | 85.7% | 71.6% | 93.2% | 94.2% | 81.8% |
| (1) 総合相談支援業務 | 100.0% | 100.0% | 83.8% | 100.0% | 96.7% | 88.7% |
| (2) 権利擁護業務 | 100.0% | 100.0% | 85.9% | 98.0% | 96.0% | 85.9% |
| (3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 | 83.3% | 83.3% | 66.9% | 100.0% | 100.0% | 78.4% |
| (4) 地域ケア会議 | 69.2% | 76.9% | 66.8% | 92.2% | 92.3% | 80.5% |
| (5) 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援 | 50.0% | 66.7% | 64.8% | 74.0% | 82.0% | 75.8% |
| 3 事業間連携（社会保障充実分） | 100.0% | 100.0% | 88.4% | 98.0% | 97.4% | 87.2% |

【実施率（市町村）】



【実施率（市町村）】



V 評価結果に基づく対応

1 個人情報の管理の徹底

- ・個人情報の持出・開示時の管理簿への記載と確認について、半数のセンターが実施していないほか、実施しているセンターにおいても、実施内容が不十分なセンターが多くあった。
- ・市とセンターの管理者の協議のうえ管理簿の様式を作成し、全センターで共通のルールに基づき管理を行う。

2 地域ケア会議の推進

- ・本市では、自立支援・介護予防の観点から実施する地域ケア会議（以下、「自立支援型地域ケア会議」という。）を地域ケア会議体系に位置づけておらず、個別ケースの検討を行う地域ケア会議のなかで一部のセンターが主体的に実施している。
- ・国では、「要支援者の生活行為の課題の解決等、状態の改善に導き、自立を促すこと」ひいては「高齢者のQOLの向上」を目指すため、自立支援型地域ケア会議を推進しており、本市でも主任介護支援専門員部会（※1）で設置に向けた検討を実施している。
- ・令和4年度（2022年度）からの本格実施に向け、令和3年度（2021年度）に自立支援型地域ケア会議を試行で実施する。

※1 函館市地域包括支援センター連絡協議会が設置

3 介護予防ケアマネジメント・指定介護予防支援の質の向上のための取組の推進

① 地域の社会資源に関する情報提供

- ・介護予防ケアマネジメント等の実施にあたっては、ケアプランに多様な地域の社会資源を位置づけることが求められている。また、生活支援体制整備事業においては、地域包括ケアシステムの構築のため、高齢者の生活支援や介護予防サービスを担う多様な事業主体と連携しながら、社会資源の開発による支援体制の充実・強化を行うこととなっている。
- ・上記について、効果的に実施するため、市は、センターおよび介護支援専門員、生活支援コーディネーター、協議体に対して社会資源に関する情報を提供する必要があるが、本市では実施できていない。
- ・生活支援コーディネーター連絡会（※2）において、地域の社会資源の概要をまとめた資料を作成し、配布する。

※2 第1層および第2層生活支援コーディネーター、市の担当職員で毎月実施している会議

② 利用者のセルフマネジメントを推進するための仕組みづくりについての検討

- ・自ら介護予防に取り組む高齢者等に対し、介護予防手帳等のツールを活用し、利用者のセルフマネジメントを推進する仕組みが求められている。
- ・本市では、現在のところ、セルフマネジメントの推進のための手法を定めておらず、センター職員が、個別ケース支援のなかで、個々に実施している状況にある。
- ・保健師部会（※1）において、現在の実施状況についての評価を行い、より効果的にセルフマネジメントを推進するための手法について検討し、必要時、仕組みづくりを行う。

【参考：令和元年度地域包括支援センター事業評価結果】

＜市評価結果＞

※評価指標の【 】内は評価時点を記載

| 評価指標 | 評価 | 評価に係る特記事項 |
|---|----|-----------|
| 1 組織運営体制等 | | |
| Q19 運営協議会での議論を経て、センターの運営方針を策定し、センターへ伝達しているか。【令和2年度運営方針策定時】 | ○ | |
| Q20 センターの事業計画の策定に当たり、センターと協議を行ったか。【令和2年度計画策定時】 | ○ | |
| Q21 前年度における運営協議会での議論を踏まえ、センターの運営方針、センターへの支援、指導の内容を改善したか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q22 市町村とセンターの間の連絡会合を、定期的開催しているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q23 センターに対して、担当圏域の現状やニーズの把握に必要な情報を提供しているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q24 センターに対して、介護保険法施行規則に定める原則基準に基づく3職種の配置を義務付けているか。【令和元年4月末時点】 | ○ | |
| Q25 センターにおいて、3職種(それぞれの職種の準ずるものは含まない)が配置されているか。【令和元年4月末時点】 | ○ | |
| Q26 センターの3職種(準ずる者含む)一人当たり高齢者数(圏域内の高齢者数/センター人員)の状況が1,500人以下であるか。【令和元年4月末時点】 | ○ | |
| Q27 センター職員の資質向上の観点から、センター職員を対象とした研修計画を策定し、年度当初までにセンターに示しているか。【令和元年4月末時点】 | ○ | |
| Q28 センターに対して、夜間・早朝の窓口(連絡先)の設置を義務付けているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q29 センターに対して、平日以外の窓口(連絡先)の設置を義務付けているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q30 市町村の広報紙やホームページなどで、センターの周知を行っているか。【令和元年度実績】 | ○ | |

| 評価指標 | 評価 | 評価に係る特記事項 |
|--|----|-----------|
| 1 組織運営体制等 | | |
| Q31 介護サービス情報公表システム等において、センターの事業内容・運営状況に関する情報を公表しているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q32 個人情報保護に関する市町村の取扱方針をセンターに示しているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q33 個人情報が漏えいした場合の対応など、センターが行うべき個人情報保護の対応について、センターへ指示しているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q34 センターからの個人情報漏えい等の報告事案に対し、対応策を指示・助言しているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q35 苦情内容の記録等、苦情対応に関する市町村の方針をセンターに示しているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q36 センターが受けた介護サービスに関する相談について、センターから市町村に対して報告や協議を受ける仕組みを設けているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q37 相談者のプライバシーが確保される環境整備に関する市町村の方針をセンターに示しているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| 2 総合相談支援 | | |
| Q38 市町村レベルの関係団体(民生委員等)の会議に、定期的に参加しているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q39 センターと協議しつつ、センターにおいて受けた相談事例の終結条件を定めているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q40 センターにおける相談事例の分類方法を定めているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q41 1年間におけるセンターの相談件数を把握しているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q42 センターからの相談事例に関する支援要請に対応したか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q43 センターが対応した家族介護者からの相談について、相談件数・相談内容を把握しているか。【令和元年度実績】 | ○ | |

| 評価指標 | 評価 | 評価に係る特記事項 |
|---|----|---|
| 3 権利擁護 | | |
| Q45 成年後見制度の市町村長申し立てに関する判断基準をセンターと共有しているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q46 高齢者虐待事例及び高齢者虐待を疑われる事例への対応の流れを整理し、センターと共有しているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q47 センターまたは市町村が開催する高齢者虐待防止に関する情報共有、議論及び報告等を行う会議において、高齢者虐待事例への対応策を検討しているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q48 消費生活に関する相談窓口及び警察に対して、センターとの連携についての協力依頼を行っているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| 4 包括的・継続的ケアマネジメント支援 | | |
| Q49 日常生活圏域ごとの居宅介護支援事業所のデータを把握し、センターに情報提供しているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q50 センターと協議の上、センターが開催する介護支援専門員を対象にした研修会・事例検討会等の開催計画を作成しているか。【令和元年度実績（令和2年度計画）】 | ○ | |
| Q51 介護支援専門員を対象に、包括的・継続的ケアマネジメントを行うための課題や支援などに関するアンケートや意見収集等を行い、センターに情報提供を行っているか。【令和元年度実績】 | × | 不定期に実施しており、令和元年度は未実施だった。 ※令和3年度からは、Q49の調査と合わせ、毎年度実施する予定。 |
| Q52 地域の介護支援専門員の実践力向上を図ることなどを目的とした、地域ケア会議や事例検討等を行うことができるように、センター職員を対象とした研修会を開催しているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q53 介護支援専門員のニーズに基づいて、多様な関係機関・関係者との意見交換の場を設けているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q54 センターが介護支援専門員から受けた相談事例の内容を整理・分類した上で、経年的に件数を把握しているか。【平成29年度～令和元年度実績】 | ○ | |

| 評価指標 | 評価 | 評価に係る特記事項 |
|---|----|--|
| 5 地域ケア会議 | | |
| Q55 地域ケア会議が発揮すべき機能、構成員、スケジュールを盛り込んだ開催計画を策定し、センターに示しているか。【令和2年4月末時点】 | ○ | |
| Q55-1 地域の医療・介護・福祉等の関係者に、策定した地域ケア会議の開催計画を周知しているか。【令和2年4月末時点】 | × | 本市が設置する地域ケア会議については、会議ごとに参集者が異なることから、市またはセンターが、随時参集者に地域ケア会議の開催計画の内容を周知している。 |
| Q56 センター主催の地域ケア会議の運営方法や、市町村主催の地域ケア会議との連携に関する方針を策定し、センターに対して周知しているか。【令和2年4月末時点】 | ○ | |
| Q59 センター主催の個別事例について検討する地域ケア会議に参加しているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q61 地域ケア会議において多職種と連携して、自立支援・重度化防止等に資する観点から個別事例の検討を行い、対応策を講じているか。【令和元年度実績】 ※全ての個別事例に対して実施している場合「多職種と連携して検討を行い、対応策を講じている」とする。 | × | 令和元年度は、センターが行う個別ケースの検討を行う地域ケア会議の一部の事例で行っていたが、全ての個別事例に対して実施していなかった。 ※令和4年度の自立支援型地域ケア会議を新たに設置に向け、令和3年度は試行で実施する予定。 |
| Q62 センターと協力し、地域ケア会議における個人情報の取扱方針を定め、センターに示すとともに、市町村が主催する地域ケア会議で対応しているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q63 地域ケア会議の議事録や検討事項を構成員全員が共有するための仕組みを講じているか。【令和元年度実績】 | × | 地域ケア全体会議の報告書を作成し、市ホームページに掲載することとしているが、2月に実施したため、令和元年度中に掲載できなかった。 |
| Q64 地域ケア会議で検討した個別事例について、その後の変化等をモニタリングするルールや仕組みを構築し、かつ実行しているか。【令和元年度実績】 | × | 各センターでは、地域ケア会議後のモニタリングを実施しているが、市としてルールや仕組みの構築が不十分だった。 ※令和2年度に、函館市地域ケア会議運営マニュアルを発行し、モニタリングのルールについても記載した。 |
| Q65 生活援助の訪問回数の多いケアプラン(生活援助中心のケアプラン)の地域ケア会議等での検証について実施体制を確保しているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q67 センター主催の地域課題に関して検討する地域ケア会議に参加しているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q68 センター主催の地域ケア会議で検討された内容を把握しているか。【令和元年度実績】 | ○ | |

| 評価指標 | 評価 | 評価に係る特記事項 |
|--|----|--|
| 5 地域ケア会議 | | |
| Q69 センター主催及び市町村主催も含めた、地域ケア会議の検討内容をとりまとめて、住民向けに公表しているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q70 複数の個別事例から地域課題を明らかにし、これを解決するための政策を市町村に提言しているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| 6 介護予防ケアマネジメント・指定介護予防支援 | | |
| Q71 自立支援・重度化防止等に資するケアマネジメントに関する市町村の基本方針を定め、センターに周知しているか。【令和2年4月末時点】 ※基本方針には、基本的な考え方、ケアマネジメントの種類、実施の手順、具体的なツール及び多職種の視点の活用について、すべて記載され、共有されている場合に、「周知している」とする。 | × | 介護予防ケアマネジメントマニュアルにおおむね記載されているが、多職種の視点の活用のみが記載されていなかった。 ※令和4年度に発行する改訂版に、多職種の視点の活用についても記載予定。 |
| Q72 センター、介護支援専門員、生活支援コーディネーター、協議体に対して、保険給付や介護予防・生活支援サービス事業以外の多様な地域の社会資源に関する情報を提供しているか。【令和元年度実績】 | × | 多様な地域の社会資源の情報提供が不十分だった。 ※令和3年度に、生活支援コーディネーターと連携し、地域の社会資源の概要をまとめた資料を作成し、配布する予定。 |
| Q73 利用者のセルフマネジメントを推進するため、介護予防手帳などの支援の手法を定め、センターに示しているか。【令和元年度実績】 | × | セルフケアマネジメントの推進の必要性はセンターと共有し、個々の高齢者支援のなかで実践しているが、支援の手法については、センターに示していない。 ※現在、市とセンターでセルフケアマネジメントの支援の実施状況を評価し、手法の必要性等について検討している。 |
| Q74 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託する際の事業所選定について、公平性・中立性確保のための指針を作成し、センターに明示しているか。【令和2年4月末時点】 | ○ | |
| Q75 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託する際のセンターの関与について、市町村の方針をセンターに対して明示しているか。【令和2年4月末時点】 | ○ | |
| Q76 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援におけるセンターの人員体制と実施件数を把握しているか。【令和元年度実績】 | ○ | |

| 評価指標 | 評価 | 評価に係る特記事項 |
|--|----|-----------|
| 7 事業間連携(社会保障充実分事業) | | |
| Q77 医療関係者とセンターの合同の事例検討会の開催または開催支援を行っているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q78 医療関係者とセンターの合同の講演会・勉強会等の開催または開催支援を行っているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q79 在宅医療・介護連携推進事業における相談窓口とセンターの連携・調整が図られるよう、連携会議の開催や情報共有の仕組みづくりなどの支援を行っているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q80 認知症初期集中支援チームとセンターの連携・調整が図られるよう、連携会議の開催や情報共有の仕組みづくりなどの支援を行っているか。【令和元年度実績】 | ○ | |
| Q81 生活支援コーディネーターや協議体とセンターの連携・調整が図られるよう、連携会議の開催や情報共有の仕組みづくりなどの支援を行っているか。【令和元年度実績】 | ○ | |

<センター評価結果>

※評価指標の【 】内は評価時点を記載

| 評価指標 | あさひ | こん中央 | ときとう | ゆのかわ | たかおか | 西堀 | 亀田 | 神山 | よろこび | 社協 | 評価に係る特記事項 |
|---|-----|------|------|------|------|----|----|----|------|----|-----------|
| 1 組織運営体制等 | | | | | | | | | | | |
| Q11 市町村が定める運営方針の内容に沿って、センターの事業計画を策定しているか。【令和2年計画策定時】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q11-1 事業計画の策定に当たって、市町村と協議し、市町村から受けた指摘がある場合、これを反映しているか。【令和2年度計画策定時】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q12 市町村の支援・指導の内容により、逐次、センターの業務改善が図られているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q13 市町村が設置する定期的な連絡会合に、毎回、出席しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q14 市町村から、担当圏域の現状やニーズの把握に必要な情報の提供を受けているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q15 把握した担当圏域の現状やニーズに基づき、センターの取組における重点項目を設定しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q16 3職種(それぞれの職種の準ずる者は含まない)を配置しているか。【令和2年4月末時点】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q17 市町村から、年度当初までに、センター職員を対象とした研修計画が示されているか。【令和2年4月末現在】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |

| 評価指標 | あさひ | こん中央 | ときとう | ゆのかわ | たかおか | 西堀 | 亀田 | 神山 | よろこび | 社協 | 評価に係る特記事項 |
|--|-----|------|------|------|------|----|----|----|------|----|---|
| 1 組織運営体制等 | | | | | | | | | | | |
| Q18 センターに在籍する全ての職員に対して、センターまたは受託法人が、職場での仕事を離れての研修(Off-JT)を実施しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q19 夜間・早朝の窓口(連絡先)を設置し、窓口を住民にパンフレットやホームページ等で周知しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q20 平日以外の窓口(連絡先)を設置し、窓口を住民にパンフレットやホームページ等で周知しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q21 パンフレットの配布など、センターの周知を行っているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q22 個人情報保護に関する市町村の取扱方針に従って、センターが個人情報保護マニュアル(個人情報保護方針)を整備しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q23 個人情報が漏えいした場合の対応など、市町村から指示のあった個人情報保護のための対応を、各職員へ周知しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q24 個人情報保護に関する責任者(常勤)を配置しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q25 個人情報の持出・開示時は、管理簿への記載と確認を行っているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | ○ | ○ | 一部のセンターでは、個人情報保護に関する取り組みが不十分だった。 ※全センターで利用する管理簿の様式を作成する。 |

| 評価指標 | あさひ | こん中央 | ときとう | ゆのかわ | たかおか | 西堀 | 亀田 | 神山 | よろこび | 社協 | 評価に係る特記事項 |
|--|-----|------|------|------|------|----|----|----|------|----|-----------|
| 1 組織運営体制等 | | | | | | | | | | | |
| Q26 市町村の方針に沿って、苦情対応体制を整備し、苦情内容や苦情への対応策について記録しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q27 センターが受けた介護サービスに関する相談について、市町村に対して報告や協議を行う仕組みが設けられているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q28 相談者のプライバシー確保に関する市町村の方針に沿い、プライバシーが確保される環境を整備しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q29 地域における関係機関・関係者のネットワークについて、構成員・連絡先・特性等に関する情報をマップまたはリストで管理しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 2 総合相談支援 | | | | | | | | | | | |
| Q30 相談事例の終結条件を、市町村と共有しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q31 相談事例の分類方法を、市町村と共有しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q32 1年間の相談事例の件数を市町村に報告しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |

| 評価指標 | あさひ | こん中央 | ときとう | ゆのかわ | たかおか | 西堀 | 亀田 | 神山 | よろこび | 社協 | 評価に係る特記事項 |
|---|-----|------|------|------|------|----|----|----|------|----|-----------|
| 2 総合相談支援 | | | | | | | | | | | |
| Q33 相談事例解決のために、市町村への支援を要請し、その要請に対し市町村からの支援があったか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q34 家族介護者からの相談について、相談件数や相談内容を記録等に残留して取りまとめているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 3 権利擁護 | | | | | | | | | | | |
| Q36 成年後見制度の市町村長申し立てに関する判断基準が、市町村から共有されているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q38 高齢者虐待事例及び高齢者虐待を疑われる事例への対応の流れについて、市町村と共有しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q39 センターまたは市町村が開催する高齢者虐待防止に関する情報共有、議論及び報告等を行う会議において、高齢者虐待事例への対応策を検討しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q40 消費者被害に関し、センターが受けた相談内容について、消費生活に関する相談窓口または警察等と連携の上、対応しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q41 消費者被害に関する情報を、民生委員・介護支援専門員・ホームヘルパー等へ情報提供する取組を行っているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | |

| 評価指標 | あさひ | こん中央 | ときとう | ゆのかわ | たかおか | 西堀 | 亀田 | 神山 | よろこび | 社協 | 評価に係る特記事項 |
|--|-----|------|------|------|------|----|----|----|------|----|-----------|
| 4 包括的・継続的ケアマネジメント支援 | | | | | | | | | | | |
| Q42 担当圏域における居宅介護支援事業所のデータを把握しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q43 介護支援専門員を対象にした研修会・事例検討会等の開催計画を策定し、年度当初に、指定居宅介護支援事業所に示しているか。【令和2年度当初時点】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q44 介護支援専門員に対するアンケート・意見収集等についての市町村からの情報提供や、市町村による研修会の内容等を踏まえ、地域の介護支援専門員のニーズや課題に基づく事例検討会や、個別事例を検討する地域ケア会議等を開催しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q45 担当圏域の介護支援専門員のニーズに基づいて、多様な関係機関・関係者との意見交換の場を設けているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q46 介護支援専門員が円滑に業務を行うことができるよう、地域住民に対して介護予防・自立支援に関する意識の共有を図るための出前講座等を開催しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q47 介護支援専門員から受けた相談事例の内容を整理・分類した上で、経年的に件数を把握しているか。【平成29年度～令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |

| 評価指標 | あさひ | こん中央 | ときとう | ゆのかわ | たかおか | 西堀 | 亀田 | 神山 | よろこび | 社協 | 評価に係る特記事項 |
|--|-----|------|------|------|------|----|----|----|------|----|--|
| 5 地域ケア会議 | | | | | | | | | | | |
| Q48 地域ケア会議が発揮すべき機能、構成員、スケジュール等を盛り込んだ開催計画が市町村から示されているか。【令和2年4月末時点】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q49 センター主催の地域ケア会議の運営方針を、センター職員・会議参加者・地域の関係機関に対して周知しているか。【令和2年4月末時点】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | |
| Q50 センター主催の地域ケア会議において、個別事例について検討しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q51 センター主催の地域ケア会議において、地域課題に関して検討しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q53 センター主催の地域ケア会議において、多職種と連携して、自立支援・重度化防止等に資する観点から個別事例の検討を行い、対応策を講じているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 体系図に自立支援型地域ケア会議を位置づけておらず、多職種と連携した検討を行っているセンターは一部である。 ※令和4年度の自立支援型地域ケア会議を新たに設置に向け、令和3年度は試行で実施する予定。 |
| Q54 市町村から示された地域ケア会議における個人情報の取扱方針に基づき、センターが主催する地域ケア会議で対応しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |

| 評価指標 | あさひ | こん中央 | ときとう | ゆのかわ | たかおか | 西堀 | 亀田 | 神山 | よろこび | 社協 | 評価に係る特記事項 |
|--|-----|------|------|------|------|----|----|----|------|----|--|
| 5 地域ケア会議 | | | | | | | | | | | |
| Q55 センター主催の地域ケア会議において、議事録や検討事項をまとめ、参加者間で共有しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | ○ | × | 議事録の作成は全センターが行っていたが、一部のセンターでは、参加者との共有を行っていなかった。 ※各センターの取組状況についての情報共有を行い、取り組みが不十分なセンターは、見直し・改善を行う。 |
| Q56 地域ケア会議で検討した個別事例について、その後の変化等をモニタリングしているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q57 センター主催の地域ケア会議における検討事項をまとめたものを、市町村に報告しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 6 介護予防ケアマネジメント・指定介護予防支援 | | | | | | | | | | | |
| Q58 自立支援・重度化防止等に資するケアマネジメントに関し、市町村から示された基本方針を、センター職員及び委託先の居宅介護支援事業所に周知しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 一部のセンターでは、介護予防ケアマネジメントマニュアルを十分活用できていなかった。 ※各センターの活用状況について情報共有を行い、活用が不十分なセンターは、見直し・改善を行う。 |
| Q59 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援のケアプランにおいて、保険給付や介護予防・生活支援サービス事業以外の多様な地域の社会資源を位置づけたことがあるか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q60 利用者のセルフマネジメントを推進するため、市町村から示された支援の手法を活用しているか。【令和元年度実績】 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | 利用者のセルフマネジメントの推進については、個々の高齢者支援のなかで実践しているが、手法は統一していない。 ※現在、市とセンターでセルフケアマネジメントの支援の実施状況を評価し、手法の必要性等について検討している。 |

| 評価指標 | あさひ | こん中央 | ときとう | ゆのかわ | たかおか | 西堀 | 亀田 | 神山 | よろこび | 社協 | 評価に係る特記事項 |
|---|-----|------|------|------|------|----|----|----|------|----|---|
| 6 介護予防ケアマネジメント・指定介護予防支援 | | | | | | | | | | | |
| Q61 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託する際の事業所選定の公平性・中立性確保のための指針が市町村から示されているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q62 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託した場合は、台帳への記録及び進行管理を行っているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 7 事業間連携(社会保障充実分事業) | | | | | | | | | | | |
| Q63 医療関係者と合同の事例検討会に参加しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q64 医療関係者と合同の講演会・勉強会等に参加しているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q65 在宅医療・介護連携推進事業における相談窓口に対し、相談を行っているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 在宅医療・介護連携支援センターに相談できる体制はあるが、相談を必要とするケースがなかったセンターがあった。 |
| Q66 認知症初期集中支援チームと訪問支援対象者に関する情報共有を図っているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| Q67 生活支援コーディネーター・協議体と地域における高齢者のニーズや社会資源について協議をしているか。【令和元年度実績】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |